

# あおば社協だより

2025  
11月号

「あおば社協だより」は、横浜市青葉区社会福祉協議会（以下、青葉区社協）が実施している事業やイベントのお知らせ、報告等、青葉区内の地域福祉に関する情報を掲載しています。

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会  
ホームページ <https://aosha.jp/>

青葉区社協 検索  
Instagram やってます！

## 知りたい！「社協」のこと～3つの疑問にお答えします～

### 質問 「社協」ってなに？ 1 どこにあるの？

「社協」は「社会福祉協議会」を略した言い方で、福祉に関わりのある団体や個人が会員となって地域福祉を推進するための取組を実施しています。青葉区社協は市が尾駅のそばに事務所があります。

### 質問 社協って 2 公的な組織なの？

社協は民間の社会福祉法人です。行政からの補助、委託を受け連携・協力していることも多くあります。民間の非営利団体として、みなさまからの会費や共同募金の他、補助金等を財源として活動しています。

### 質問 青葉区社協ってどんな 3 ことをしているの？

青葉区内の子どもから高齢者まで、すべての方が安心して自分らしく暮らせる地域を目指し、相談を受けたり、講座やイベント、会議など様々な取組を地域みなさんと協力して行っています。

## 事業紹介1 寄付を通じた支え合い活動

皆様からの善意の寄付金品をお預かりし、区内福祉施設や当事者団体、地域福祉活動団体などへ配分し、皆さまの善意を広げていく事業を「善意銀行」として実施しています。

いただいた金銭は、ボランティアセンター運営委員会で配分内容を決定し、今年度はふれあい助成金の原資の一部、ひとり親世帯を対象にした食品配分事業の運営などに使わせていただいています。また、物品は生活にお困りの方や福祉施設や団体などにお渡ししています。

昨年度は、金銭寄付が延べ35件、物品寄付が延べ94件ありました。たくさんのご寄付ありがとうございます。

### ★寄付者様の声（田辺 IT 株式会社（青葉区桂台2丁目）様より）

ボランティア活動を通じて地域・社会貢献できることにはないかと検討していたのですが、なかなか形にすることができませんでした。

少しでも地域の方々のお役に立ちたいと思い、最初はウクライナ問題もあり日本赤十字社へ、その後善意銀行に寄付させていただきました。

現在は、地域の清掃のお手伝いなどもさせていただきながら、これからも地域の一員として社会貢献を継続していきたいと考えております。



### 食品のご寄付ありがとうございました！

6月23日～7月11日にフードドライブを実施し、延べ19件、食品148点、日用品156点と多くのご寄付をいただきました。

### ★配分を受けた方々からの声

皆様の温かいお気持ち、ありがとうございます。

配分でいただいたお菓子はレクリエーション時のおやつなどに活用させていただきました。お米はカレーで美味しくいただきました。



（区内障害者施設「桃の実」（青葉区元石川町）様より）

この度は沢山のご寄付をいただきありがとうございます。いただきました食材はアレンジしながら活用させていただいております。

売上は全て利用者さんの工賃に反映されますので大変助かります。

今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

（区内障害者施設「エキープ」（青葉区桜台）様より）



※善意銀行への寄付の詳細は本会ホームページをご覧ください。

## お知らせ1 第31回青葉区社会福祉大会

申込不要

社会福祉に功労があった方々や団体を表彰し、感謝の意を表すための表彰式典および障害当事者による講演会を開催します。

日時：令和7年12月10日（水）13:30～15:30

場所：青葉公会堂（青葉区市ケ尾町31-4）

講演会登壇者：関戸翔大氏（えだ福祉ホーム・車イスユーザー）

関東伸雄氏（視覚障害当事者）

井上良貞氏（青葉区聴覚障害者協会会長）

公会堂  
アクセス



## お知らせ2 共同募金運動への協力をお願い

赤い羽根共同募金運動が始まっています。自治会・町内会や各団体でのイベントなどを通じていただいた募金は、区内の福祉活動団体・施設や地区社協などへ配分させていただきます。

募金の使い途はこちらをご覧ください→

【運動期間】令和7年10月1日～12月31日



## 事業紹介2 ボランティア活動をはじめませんか？

あおばボランティアセンターは「ボランティア活動をしたい方」と「ボランティアを受けたい方」とをつなぐことや、ボランティアに関する情報提供や相談受付を行っています。

「私にも何かできることはあるかしら？」と思っている方、趣味・特技を活かしたい方、ボランティアをお願いしたい方、ぜひボランティアセンターまでご連絡ください。



### ～活動の一例～

#### ①子どもに関わる活動に興味がある。

→地域の子ども食堂での活動や子育てサークルのお手伝いなど

#### ②手話や音訳を体験してみたい！

→手話サークルや音訳ボランティア団体をご紹介。



#### ③特技を生かしたボランティアがしたい。

→高齢者施設や障害者施設等での活動はいかがでしょう。

#### ④障害児・障害者のお役に立てれば…

→「ガイドボランティア」に登録して、通学や通所の付き添いをしませんか？

→特別支援学校や障害児の体操教室でのボランティアもあります。

ご相談したい方、ご興味のある方、どなたでもお気軽にご連絡ください。

☎045-972-7018（ボランティアセンター専用）  
（月～土曜日 9時～17時（祝日・年末年始を除く））

## お知らせ3 ～生活雑貨の寄付大募集！～

物品の寄付配分を通じた地域の助け合いの輪を広げていくことを目的に、生活雑貨の寄付募集を実施します。

ご家庭で眠っている日用品や文房具はありませんか？ぜひご協力よろしくお願いいたします！あなたのおすそわけの気持ちが、誰かのありがとうにつながります。

ご寄付いただきたいもの  
※未開封・未使用のもの

1つから  
受付します！

### 日用品

タオル、ティッシュ、トイレトーパー、シャンプー、コンディショナー、生理用品、アルミホイル、食品用ラップフィルム、不織布マスク（大人用・子ども用）、歯ブラシ、食器用・洗濯用洗剤、キッチンペーパー、ごみ袋

### 学用品

鉛筆（2BまたはB）、色鉛筆、消しゴム、ノート、筆箱、赤白帽子、体操着（120～160cm）、制服用のワイシャツ（白）



| 受取場所                        | 期間・受付時間                                           |
|-----------------------------|---------------------------------------------------|
| ふれあい青葉<br>（市ケ尾町1169-22）     | 令和7年11月20日（木）～12月7日（日）<br>10時～20時（日・祝日は10時～16時まで） |
| すすき野地域ケアプラザ<br>（すすき野1-8-21） | 令和7年12月5日（金）～12月6日（土）<br>10時～16時                  |

## お知らせ4 福祉保健活動拠点をご利用下さい！

地域における市民の自主的な福祉活動、保健活動のための会議室の貸出を行っています。印刷機やロッカー、メールボックスもあります。

利用時間：月～土曜日 9時～21時、日曜日・祝日 9時～17時

※利用には条件があり、事前に登録が必要となります。

## 社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町1169番地22 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」内  
電話 045-972-8836（代表） 045-972-7018（ボランティアセンター） FAX 045-972-7519

045-479-9111（移動情報センター） 045-414-6068（あんしんセンター）

メール [info-aoba@yokohamashakyo.jp](mailto:info-aoba@yokohamashakyo.jp)（代表）

「あおば社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

